## センスイフォーセット

本製品は鉛溶出基準適合品です。

冬季凍結の恐れのある日には、器具の破 💵 壊防止のため、水道管·器具内の水を抜く などの凍結防止処置をしてください。

## ■ 水栓金具のお手入れ

製品の新しいうちは、雨水にさらされた場合 などに表面に白い粉がふく場合があります。 (鋳物特有の現象ですが、有毒ではありません)

△ 無研磨(鋳肌)品の場合 白い粉はブラシなどで おとしてお手入れを してください。

R 研磨品の場合 白くなったらやわらかい 布でふいてお手入れを してください。





BJM-B9801C

0206\*\*

## ■ コマ(パッキン)の交換方法

● 止水栓を止めてから作業を行なってください。

本製品は通常の13規格水栓と同じ コマ(ケレップ)を使用しております。

●交換の際は市販のコマを ⊆ お求めください。



·般用

**13規格水栓用** コマ (ケレップ) (直径15mm)

▶固定コマ用

13固定コマ用 パッキン (直径14mm)

●ナット部から緩めてコマを交換してください。



ナット部がつぶれないよう、ナット対辺を 工具でしっかり挟んでから緩めてください。

## ■ 水栓金具の取付け方

水栓金具の交換をするときは、止水栓を止めて ください。止水栓は、ほとんど水道メーターの 付近にあります。

右にまわすと閉まり、左にまわすと開きます。

- (1) 古い水栓金具を左にまわしてはずします。 次に配管内のゴミを取り除きます。
- 配管内のゴミが残っていると 、パッキンを傷つけ、水もれの 原因になります。
- $(oldsymbol{2})$  新しい水栓金具のネジ部分にシールテープを  $(oldsymbol{4})$  最後に止水栓を開き水もれを点検します。 全体が2~3重になるように巻きます。 シールテープは軽く引っ張 りながら、ネジに食い込む ように巻きます。



(3)新しい水栓金具を右にまわしてねじ込み ます。

最後までねじ込んで水栓が斜めになる場 合は、いったんはずしてシールテープの 量を増減して正しい位置になるよう調節 します。



一度ねじ込んだものを左にまわして 戻すと水もれの原因になります。

水もれする場合は ②から戻って 作業しなおして ください。



●販売元